

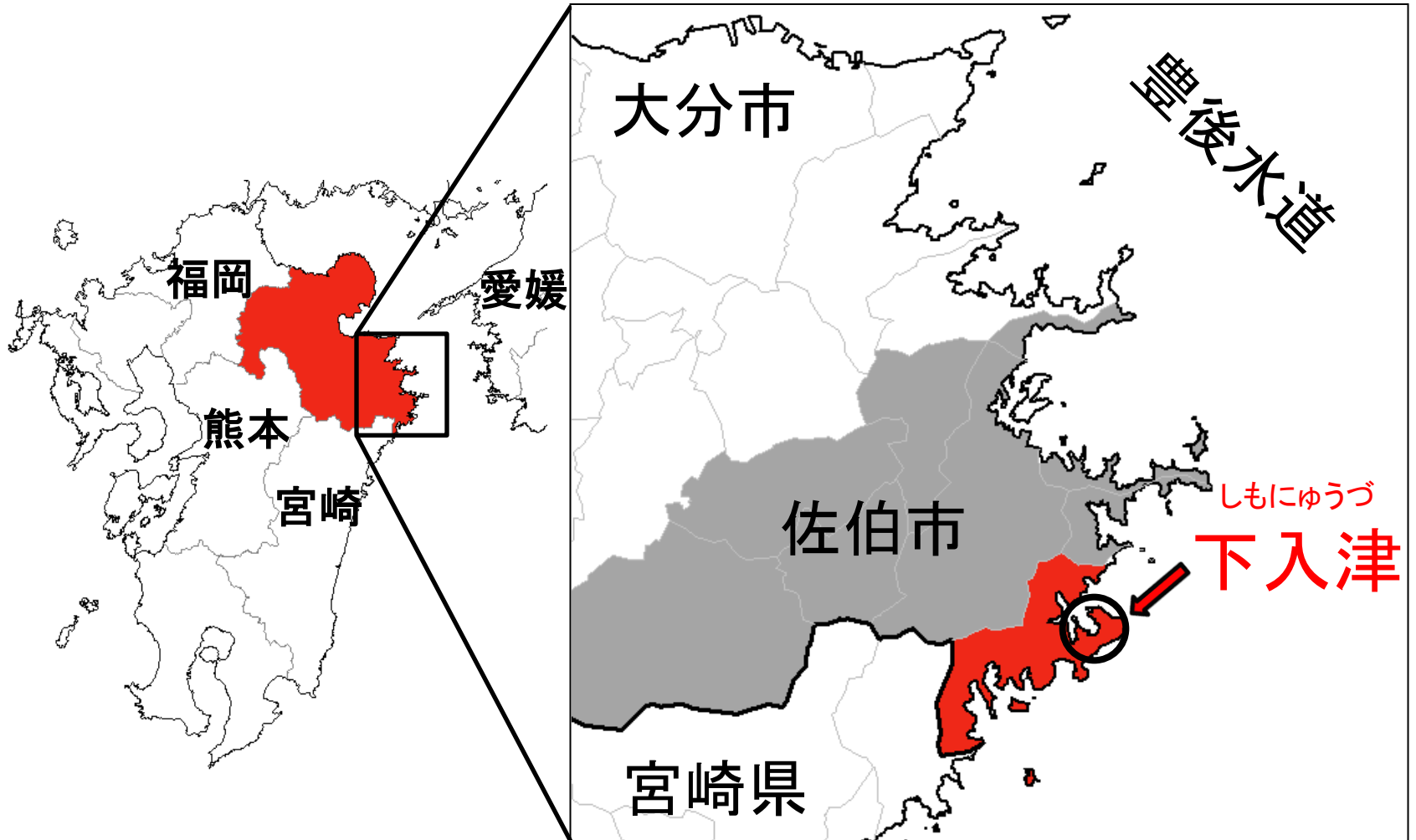
手作りブランド「かぼすヒラメ」の取り組み ～生産量日本一同士のコラボ～



水道
豊後

下入津ヒラメ組合
副組合長 森岡道彦

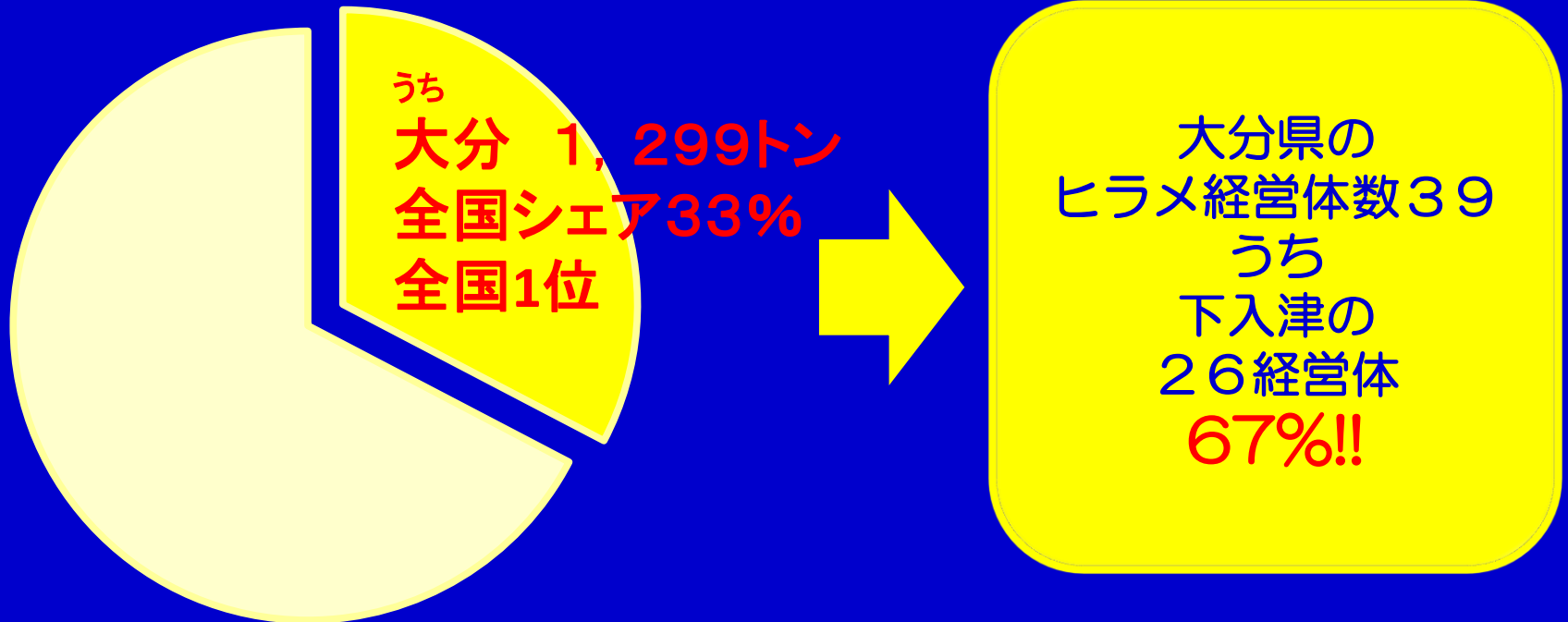
大分県最南端に位置する下入津地区



大分県漁協下入津支店について

組合員数 正294名 准115名(H24.3末)
魚類養殖、定置網、モジャコ漁が盛ん

ヒラメの生産量(H22)
全国3,977トン



下入津は全国のヒラメ養殖の中心地

経営危機と韓国視察

平成19年に転機!!

韓国産に押されて
単価が下がって
きた

荷動きが
悪い!!

韓国の養殖を見に行こう!!

負けるかも

平成20年6月

規模が大きく、
生産コストが安い

日本向けに1kg超の
ヒラメを生産している

何かしよう

かぼすヒラメ始動

低コスト・大型サイズの韓国産への
対抗策は？

高付加価値化
「ブランド化」
が必要

日本一



日本一



自分たちで
「かぼすヒラメ」
を作ってみよう

水産試験場でブリ
にかぼす入りの
エサを与える研究
をしているらしい

かぼすについて

日本一



かぼすについて

大分が原産ではないかと言われています。

かぼすの生産量は5,000トン前後
全国生産量の98%!!

農村部の家庭の庭にはカボスの木が植えられていることが多く、地域に根ざした柑橘になっています。

特徴

他の香酸柑橘と比較して

強すぎない酸味
ほのかな甘み
特徴的な香り
ミネラル由来の塩味が多い

用途

刺身や焼き魚、肉料理の薬味
鍋料理用のポン酢
焼酎やカクテルの風味付

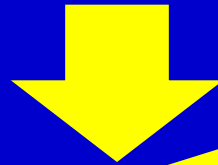
酸味が強すぎず、
甘み・塩味がある
ので素材の良さを
引き立てる

かぼすヒラメ生産試験開始

水産試験場からかぼすブリの状況を聞いた

かぼす果汁と粉末を投与して試験をしているが
投与期間と濃度などがまだ不明。

血合い肉の色変わりが遅くなる効果がありそう。



身質が変わりそう

かぼすの添加濃度や期間、エサなどの
試験区を設定

平成21年～22年にかけて計42区の試験を行った。

ヒラメ組合みんな
で手分けをした

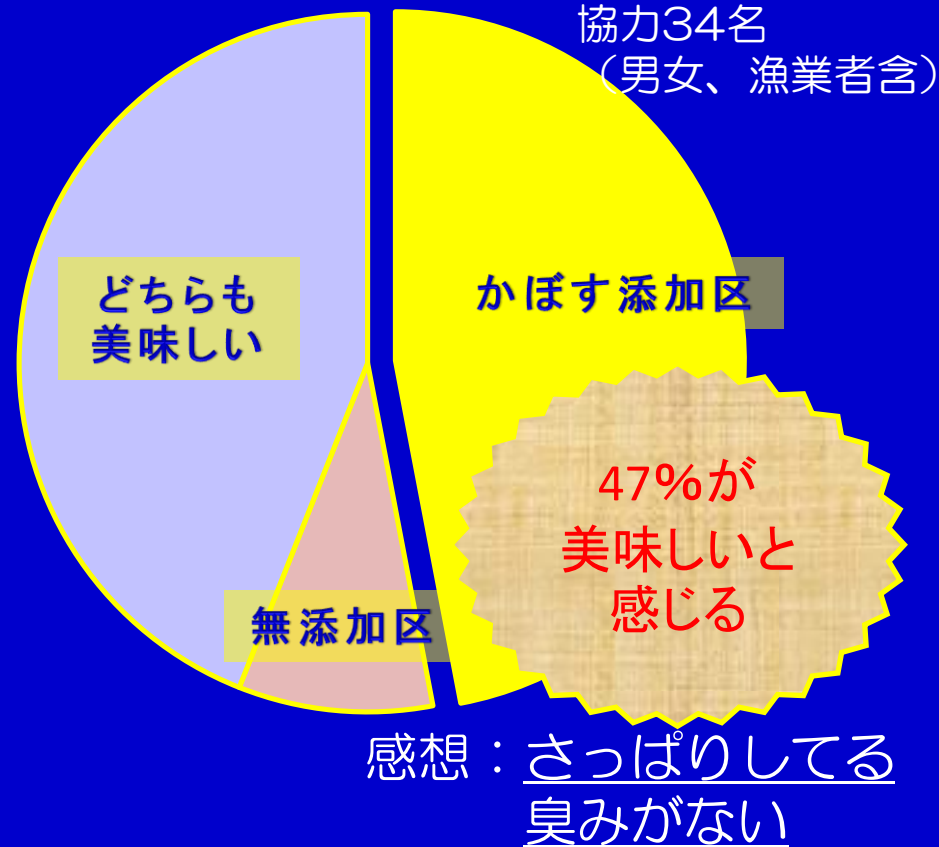
かぼすヒラメ試験結果

ヒラメの餌にカボス1%を添加すると？

検出物質名	部位	無添加	果汁1%
リモネン	縁側	-	0.08mg
	肝臓	-	0.04mg

※リモネンとは、柑橘類の香り成分

食味試験の結果



さっぱりして、クセのないヒラメ
になることがわかった！！

かぼすヒラメの基準

平成23年ヒラメ組合決定事項

- ・エサにかぼす果汁1%添加し、出荷前から20回以上給餌
- ・サイズは700g以上
- ・カボス果汁の購入は漁協から
- ・生産は輪番制とする
- ・販売は漁協共販
- ・単価は1,800円/kg

必ず守る！！

かぼすヒラメの販路拡大

最初

- ① 地元のお祭りやイベントに参加
↓
地元で取り扱うお店が出てくる
- ② 自分たちの持っている販路に営業
↓
大分の市場で取扱開始→市内のスーパー
- ③ 東京・大阪の蒲江出身者の集まり「蒲江会」へ営業
↓
個人からの注文やお店の紹介などを受ける

次に

- 行政に相談
↓
東京での商談会や広報誌に掲載→認知度アップ

地元や全国のメディアから取材が増える

販路拡大の様子

「おさかなランド」販促



地元イベント物販



解体ショー@福岡

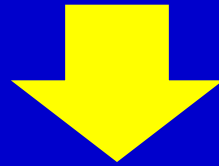


商談会@東京

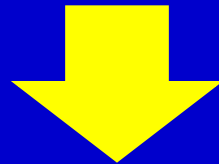


かぼすヒラメに危機発生

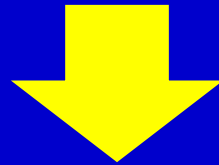
平成23年6月 クドア(寄生虫)による養殖ヒラメの
食中毒について ~厚生労働省発表~



「かぼすヒラメ」を含む養殖ヒラメの出荷が激減



漁協に窮状を訴える



県とクドア対策ガイドラインを作成

クダア対策ガイドライン

1. 養殖場にクダアを「入れない」

種苗導入時のPCR検査
(種苗生産業者に要求)

クダアフリー種苗の確保

2. クダア寄生ヒラメを「作らない」

養殖段階でのPCR検査
(大分県水産研究部等)

導入後のクダア寄生の監視

3. クダア寄生ヒラメを「出荷しない」

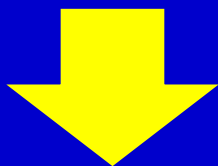
出荷段階での検鏡検査
(養殖漁業者, 県漁協各支店)

クダア寄生ヒラメの流通防止

差別化のための商標登録とタグ付け

ブランド化へのアピール
商標登録

見た目でわかる差別化
タグ付け



平成23年11月商標登録される
販売に弾みがつく



登録された商標

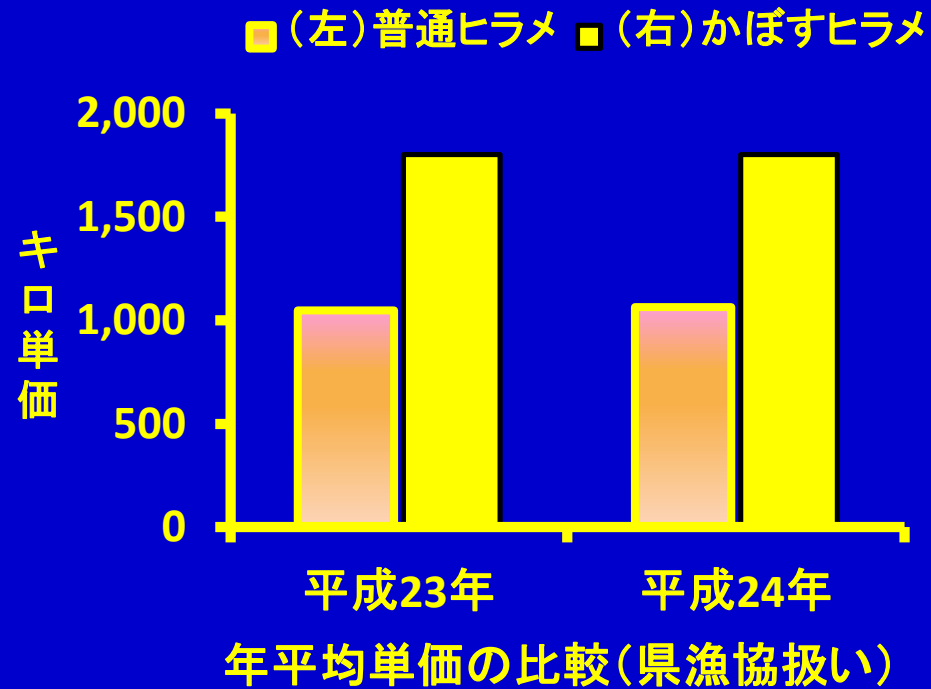
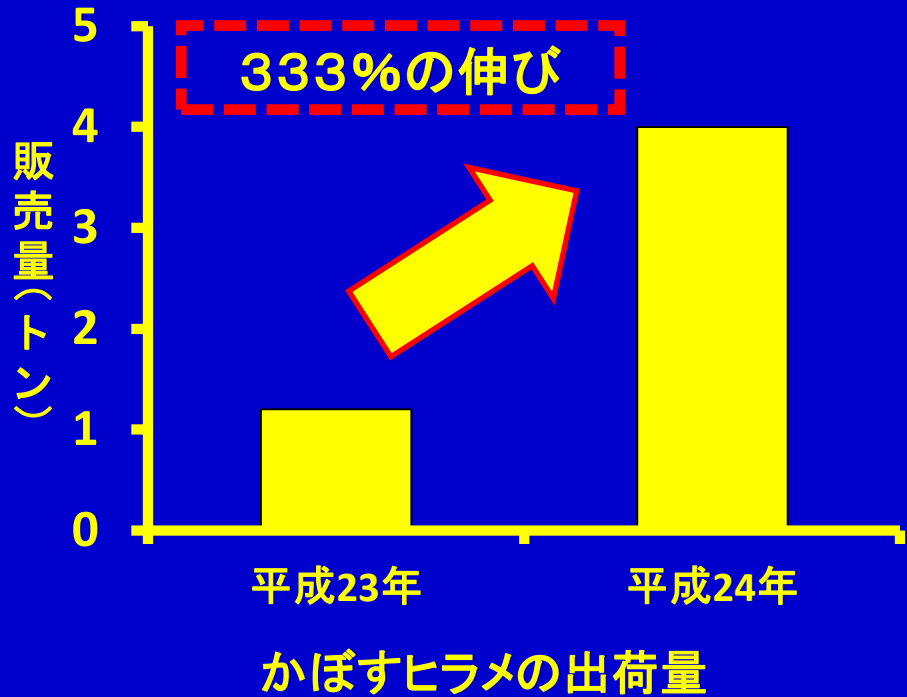


タグ 表



裏

かぼすヒラメの波及効果



出荷量は対前年比333%増
平均キロ単価は約750円高い
結果：ヒラメ組合全体で385万円の収入アップ！！

かぼすヒラメのこれから

販売先を増やし、大分県の養殖ヒラメをすべて
「かぼすヒラメ」にしたい



1. 生産の満足度向上
多くの人に「かぼすヒラメ」を食べてもらい喜んで欲しい



2. 地域貢献と地域への恩返し
雇用の場の確保・一次産業との連携



3. 経営安定
次の世代に養殖を継がせたい